

巡回防災展@知念小学校 ～防災パネル展を開催しました～

沖縄総合事務局では、防災の備えを「親子で学ぶきっかけをつくる」目的で小学校などを対象とした巡回防災展を行っており、7月1日に南城市知念小学校で全校児童(10クラス247人)を対象に防災パネル展を開催しました。



防災展の概要説明



南城市防災マップ展示

今回、知念小学校ではリニューアルした防災パネル*と、さらに2つの展示コーナーを設け開催しました。また全学年が対象であったため、それぞれの学習レベルに見合う内容となるよう工夫して実施しました。

はじめに「地震・津波はなぜ起きるの?」「地震・津波が発生した時に備えて何を準備しておくの?」「津波が来たときの避難について」を説明した後、実際にパネル展を見学してもらいました。

一つ一つパネルの内容を確認し、地震や津波が発生するメカニズムを学びながら、併せて防災クイズを解き理解を深めてもらいました。

「南城市防災マップ展示コーナー」では、自身の家は津波の影響がないのか、最寄りの避難所はどこなのか、どのルートで避

難すれば安全なのかを、児童同士で地図を見ながら確認していました。

「百円ショップで備えられる非常時持ち出しセットコーナー」では日頃何を備蓄する必要があるのかを一つ一つ確認しながら見ていました。

児童達からは「全国的に見て、沖縄は大きな地震が起こる可能性が高いことを知って驚いた」「百円ショップで避難グッズを準備できることを知ったので、家族で非常時持ち出しセットをそろえてみたい」などの感想が寄せられました。

防災・危機管理課では、子ども達の防災の意識を高め、日頃から災害に備えてもらえるよう、



非常時持ち出しセットの展示



防災パネルの見学及びクイズ

小学校などを対象に巡回防災展を開催していく予定です。

巡回防災展 お問合せ先
総務部防災・危機管理課

☎098-866-0115

※防災パネル

これまでの防災パネルはA1サイズ用紙に印刷された単調なものでしたが、わかりやすく、親しみの持てる雰囲気を作り出すため、東京学芸大学、明星大学と連携し、学校などでも活用しやすく、より子供たちが興味を持てるよう展示パネルのリニューアルを行いました。

パネルは地震や津波が起きるしくみ等、科学的なテーマについては図解を多用し、特にパネルのイラストやグラフについては、土台をつけ、浮かせて取り付け、立体感を出して印象づけるようにしました。